

平成 28 年 5 月 9 日  
総務省公共サービス改革推進室

民間競争入札実施事業  
「法務省浦安総合センターの施設管理・運營業務」の評価について（案）

競争の導入による公共サービスの改革に関する法律（平成 18 年法律第 51 号）第 7 条第 8 項の規定に基づく標記事業の評価は以下のとおりである。

記

I 事業の概要等

事 項	内 容
事業概要	法務省浦安総合センターにおける警備, 清掃, 設備管理, 植栽管理, 昇降機保守, 自動扉保守及び総合管理業務
実施期間	平成 24 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで
受託事業者	法務省浦安総合センター管理・運營業務共同企業体 代 表 者 アズビル株式会社 構 成 員 株式会社ライジングサンセキュリティーサービス 株式会社ビケンテクノ 日産緑化株式会社 エス・イー・シーエレベーター株式会社
契約金額（税抜）	660,000,000 円（単年度当たり：約 1 億 3,200 万円円）
入札の状況	3 者応札（説明会参加＝6 者程度／予定価内＝3 者）

II 評価

1 評価方法について

法務省から提出された平成 24 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日までの間の実施状況についての報告（別添）に基づき、サービスの質の確保、実施経費等の観点から評価を行う。

2 対象公共サービスの実施内容に関する評価

事 項	内 容	
確保されるべき質の確保状況	以下のとおり、適切に履行されている	
	確保されるべき水準（一例）	評価
	研修員へのアンケート調査結果について、80%以上の利用者から、「満足」、「ほぼ満足」又は「普通」との評価を得ること	適（すべての項目で 90%以上）

	確保されるべき水準（一例）	評価
	職員へのアンケート調査結果について、80%以上の利用者から、「満足」、「ほぼ満足」又は「普通」との評価を得ること	適（すべての項目で95%以上）
	入退寮者の管理等の把握を正確に行い、研修への支障を発生させないこと	適（該当なし）
	施設の維持管理の不備を原因とした停電や空調の停止、断水等を発生させないこと	適（該当なし）
民間事業者からの改善提案	<ul style="list-style-type: none"> <li>・従事者配置時間を、平日9時30分から18時30分までから、8時30分から18時30分までに見直すことより、円滑な入退寮業務を実施し、研修生等からの問合せにも柔軟に対応。</li> <li>・施設・設備の現状をデータベース化して管理しており、施設維持管理のノウハウを活かした修繕提案に基づき施設・設備の現状に応じた修繕等を実施。</li> </ul>	

### 3 実施経費（税抜）

従前経費	約1億5,430万円（平成19年度）
実施経費	約1億3,200万円
削減額	約2,230万円の削減
削減率	14.5%

### 4 評価のまとめ

業務の実施にあたり確保されるべき達成目標として設定された質については、全て目標を達成していると評価できる。

また、民間事業者の改善提案により、施設・設備の現状のデータベース化及び適切な施設維持管理等、民間事業者のノウハウと創意工夫の発揮が業務の質の向上に貢献したものと評価できる。

実施経費についても、14.5%の経費削減が図られており、公共サービスの質の維持向上、経費の削減の双方の実現が達成されたものと評価できる。

### 5 今後の方針

本事業の市場化テストは今期が2期目であり、事業全体を通じての実施状況は以下のとおりである。

- ① 実施期間中に受託民間事業者への業務改善指示等の措置はなく、また法令違反行為等もなかった。

- ② 法務本省に設置している外部有識者で構成している法務省契約監視会議において、事業実施状況のチェックを受ける予定である。
- ③ 入札において、いずれも3者の応札であり、競争性が確保されていた。
- ④ 確保されるべき公共サービスの質において、全ての目標を達成していた。
- ⑤ 経費削減において、従来経費からの削減率14.5%の効果を上げていた。

以上のことから、法務省浦安総合センターの施設管理・運營業務については「市場化テスト終了プロセス及び新プロセス運用に関する指針」（平成26年3月19日官民競争入札等監理委員会決定）Ⅲ. 1の基準を満たしており、今期をもって新プロセスへ移行することが適当であると考えられる。

平成28年4月25日  
法務省法務総合研究所

法務省浦安総合センターの施設管理・運營業務における民間競争入札に係る包括的民間委託の実施状況について

## I 事業の概要

法務省浦安総合センターは、法務省における調査・研究及び職員研修を実施する機関である法務総合研究所の調査・研究及び職員研修施設である。

同センターの良好な執務環境を確保し、調査・研究及び職員研修が適切かつ確実に実施されるよう、警備、清掃、設備管理、植栽管理、昇降機保守、自動扉保守及び総合管理業務の全てを一つの管理・運營業務とし、包括的に民間事業者へ委託するため、民間競争入札による市場化テストを実施した。

### 1 委託業務の実施期間

平成24年4月1日から平成29年3月31日まで（5年間）

### 2 受託事業者

法務省浦安総合センター管理・運營業務共同企業体

代表者 アズビル株式会社

構成員 株式会社ライジングサンセキュリティーサービス

株式会社ビケンテクノ

日産緑化株式会社

エス・イー・シーエレベーター株式会社

### 3 契約金額（税抜）

660,000,000円

### 4 受託事業者決定の経緯

法務省浦安総合センター管理・運營業務における民間競争入札実施要項に基づき、入札参加者（3者）から提出された企画書について法務総合研究所において審査・外部有識者からの意見聴取を行った結果、いずれも評価基準を満たしていた。

平成24年2月29日に開札を行った結果、3者が予定価格の範囲内であったことから、この3者について総合評価を行ったところ、評価点の最も高い値の上記2の者が落札者となった。

## II 達成すべき質の達成状況及び評価

### 1 確保すべき公共サービスの質

(1) 法務省浦安総合センターに20日以上宿泊した研修員及び同所に勤務する法務省職員（以下「職員」という。）に対して、実施する利用者アンケート調査において

ア 研修員に対して、研修終了時に実施するアンケートについては、調査項目の各項目（スタッフの日常の対応、警備員の対応、清掃、共用施設の整備及び寮生活）の全てにおいて、80%以上の利用者から、「満足」、「ほぼ満足」又は「普通」との評価を得ること。

イ 職員に対して、毎年3月末に実施するアンケートについては、調査項目の各項目（スタッフの日常の対応、警備員の対応、清掃及び共用施設の整備）の全てにおいて、80%以上の利用者から、「満足」、「ほぼ満足」又は「普通」との評価を得ること。

(2) 迅速・的確な事務の遂行

入退寮者の管理，教室等の使用状況等の把握を正確に行い，研修への支障を発生させないこと。

(3) 安定したサービスの確保

施設の維持管理の不備を原因とした停電や空調の停止，断水等を発生させないこと。

### 2 実施状況の調査項目

(1) 利用者の満足度に関するアンケート集計結果

(2) 入退寮者の把握誤り，漏れにより研修への支障を発生させた件数

(3) 施設の維持管理の不備を起因とした停電や空調の停止，断水等を発生させた件数及びその理由

(4) 外来者の対応の件数，信用失墜行為の件数及びその理由

(5) 緊急時の処理内容，事案発生から法務省への連絡までに要した時間

### 3 実績

(1) 利用者の満足度に関するアンケート集計結果

別紙1から別紙8までのとおり。

研修生アンケートではすべての項目で90%以上、職員アンケートではすべての項目で95%以上を達成している。

(2) 入退寮者の把握誤り，漏れにより研修へ支障を発生させた件数

該当事項なし

- (3) 施設の維持管理の不備を起因とした停電や空調の停止，断水等を発生させた件数及びその理由

該当事項なし

- (4) 外来者の対応の件数，信用失墜行為の件数及びその理由

ア 外来者の対応件数

平成24年度 1, 526件

平成25年度 1, 442件

平成26年度 1, 614件

平成27年度 1, 525件

イ 信用失墜行為の件数及びその理由

該当事項なし

- (5) 緊急時の処理内容，事実発生から法務省への連絡まで要した時間

該当事項なし

### Ⅲ 実施経費の状況及び評価

別紙9のとおり，平成24年度の委託開始からの1年間の実施経費は1億3,200万円であるのに対し，従前の実施経費は最初の委託開始前直近の平成19年度の実績で約1億5,430万円であることから，約2,230万円の経費の削減効果が認められ，民間競争入札導入の効果があったものと評価することができる。

### Ⅳ 民間事業者からの提案による改善実施事項等

業務調達時や業務実施時において，民間事業者から提案のあった主な改善等については，次のとおり実施されている。

- 1 センター事務業務従事者配置時間について，仕様書上は平日9時30分から18時30分までとなっているところ，これを8時30分から18時30分までに変更することにより，円滑な入退寮業務を実施し，各官署担当者又は研修生からの問合せにも柔軟に対応するなど，総合管理業務を適切に行っている。
- 2 民間事業者において施設・設備の現状をデータベース化して管理しており，施設維持管理のノウハウを活かした修繕提案に基づき施設・設備の現状に応

じた修繕等が実施されており，適正な施設・設備の維持管理を実現している。

## V 全体的な評価

上記 I 4 のとおり，入札に当たって，競争性は確保されていたと認められ，実施経費については，上記 III のとおり，年 2，230 万円削減されており，経費削減の点で効果を上げている。また，上記 II のとおり，職員を対象として行ったアンケート及び業務報告書の内容等から，快適性の確保等が保たれており，公共サービスの質は維持されていると認められる。さらに，民間事業者の創意工夫による改善提案がされたことで，安全で快適な環境の維持が図られたことは評価に値する。

なお，事業実施期間中において民間事業者が業務改善指示等を受けたり，業務に係る法令違反行為等をする事はなかった。

実施状況については，法務本省に設置され，外部有識者で構成されている法務省契約監視会議において，チェックを受ける予定である。

## VI 今後の事業について

以上のおり，本事業については，「市場化テスト終了プロセス及び新プロセス運用に関する指針」に定める新プロセスへ移行する基準を満たしており，良好な実施結果が得られていることから，今後の事業に当たっては，新プロセスへ移行することとしたい。

# 平成 24年度 研修員アンケート

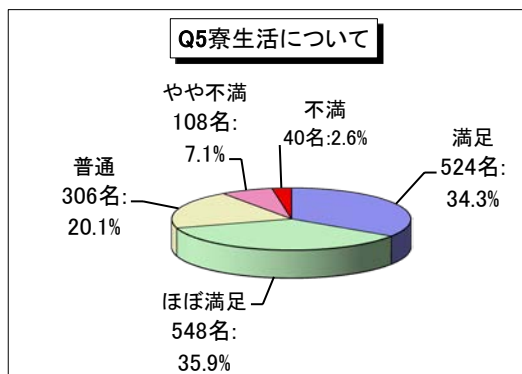
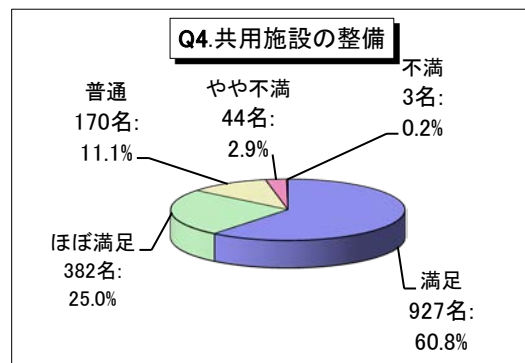
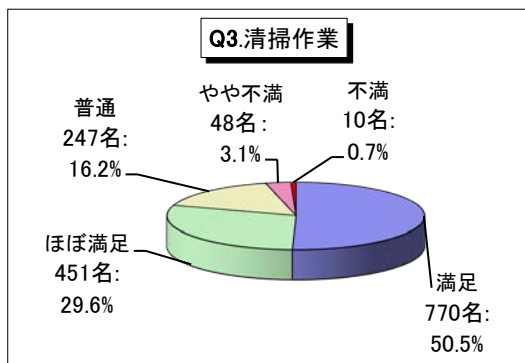
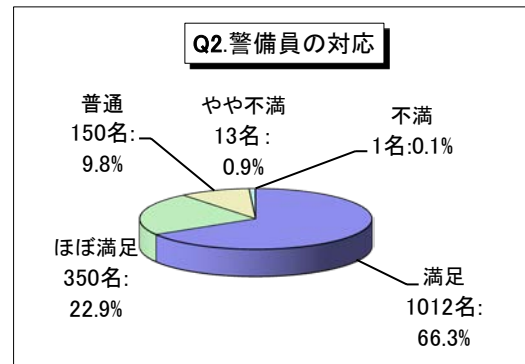
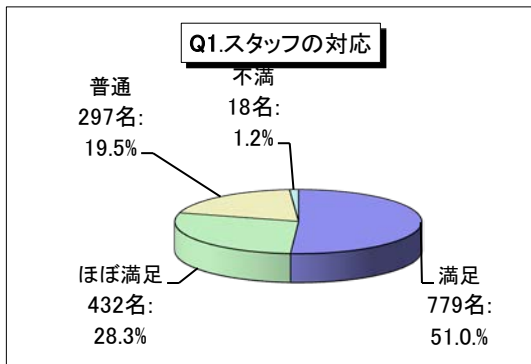
回答者数 : 1526名

期間:平成24年 4月～平成25年 3月

## 【集計結果】

	満足	ほぼ満足	普通	不満	大いに不満
Q1	779	432	297	18	0

	満足	ほぼ満足	普通	やや不満	不満
Q2	1012	350	150	13	1
Q3	770	451	247	48	10
Q4	927	382	170	44	3
Q5	524	548	306	108	40





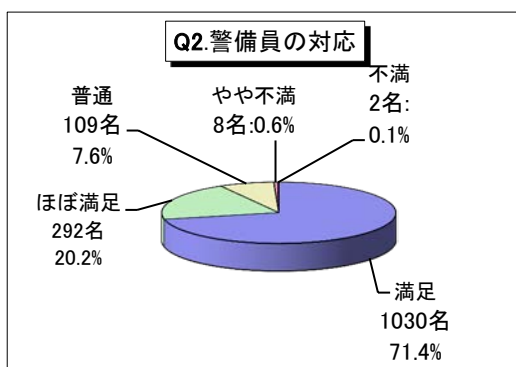
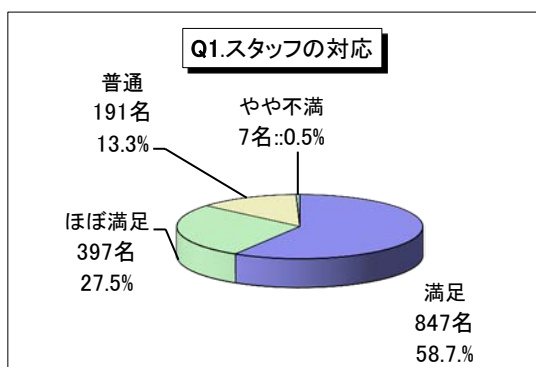
# 平成 25年度 研修員アンケート

回答者数 : 1442名

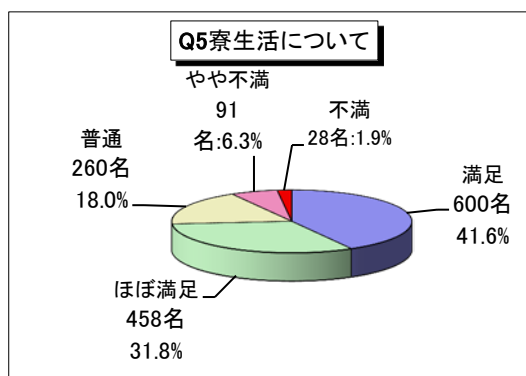
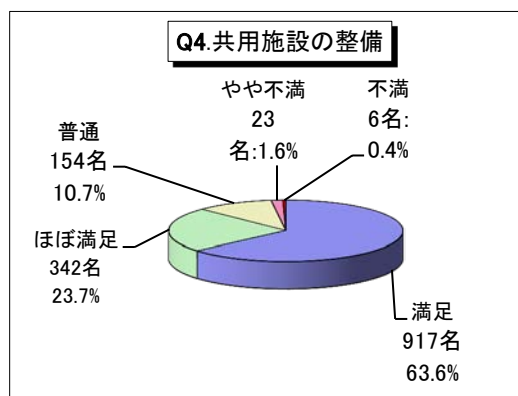
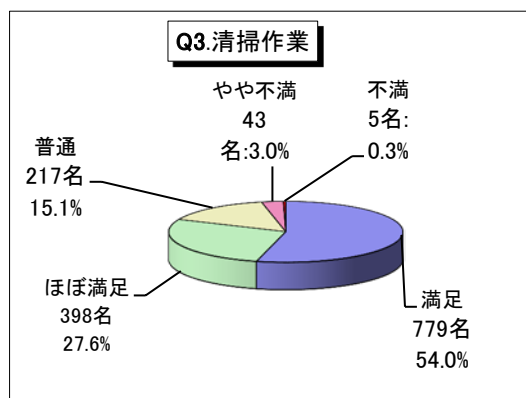
期間:平成25年 4月～平成26年 3月

## 【集計結果】

	満足	ほぼ満足	普通	やや不満	不満	未回答者数
Q1	847	397	191	7	0	
Q2	1030	292	109	8	2	1
Q3	779	398	217	43	5	
Q4	917	342	154	23	6	
Q5	600	458	260	91	28	5



(回答なし:1名)



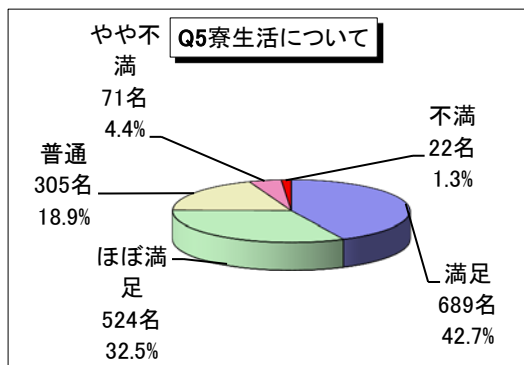
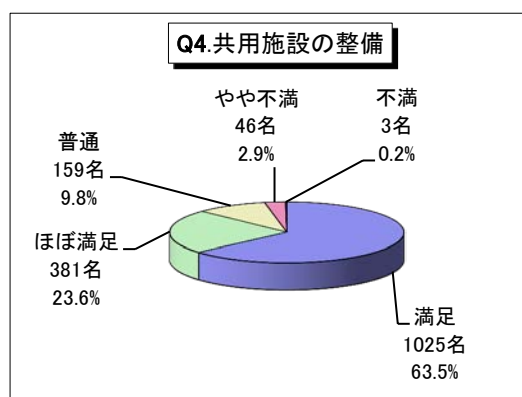
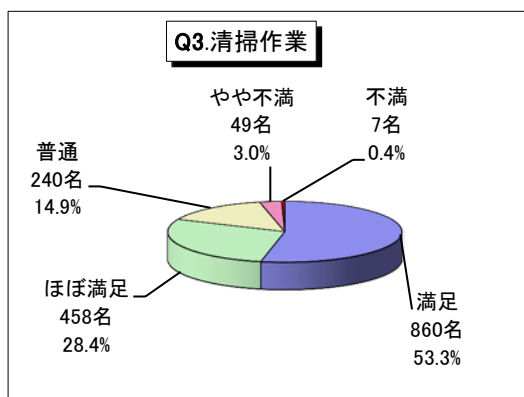
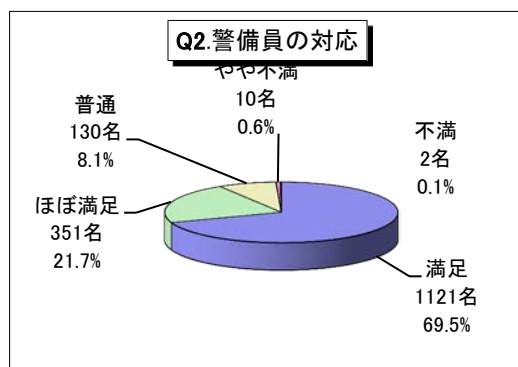
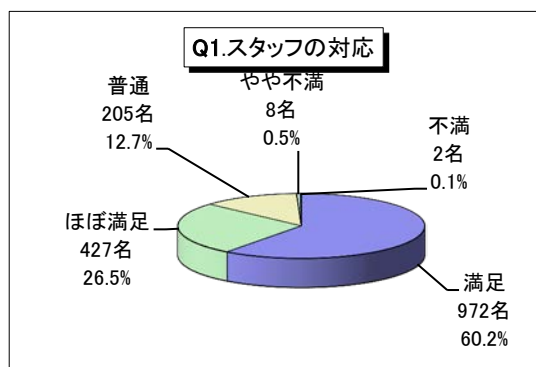
(回答なし:5名)

# 平成 26年度 研修員アンケート

回答者数	1614 名
期間	平成26年 4月～平成27年 3月

## 【集計結果】

	満足	ほぼ満足	普通	やや不満	不満	未回答者数
Q1	972	427	205	8	2	
Q2	1121	351	130	10	2	
Q3	860	458	240	49	7	
Q4	1025	381	159	46	3	
Q5	689	524	305	71	22	3



(回答なし:3名)

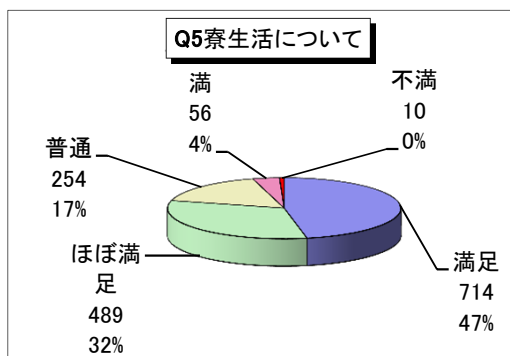
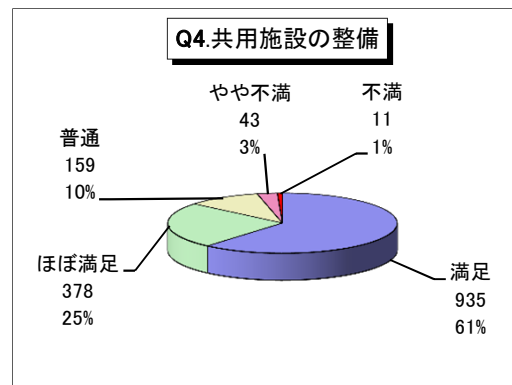
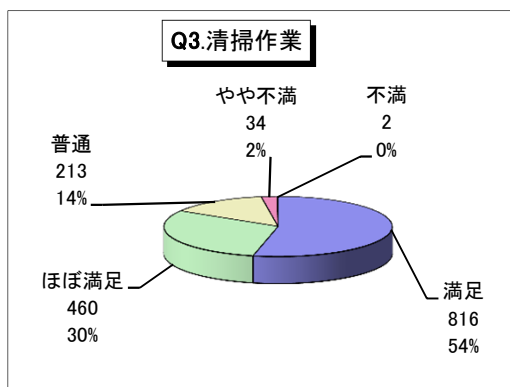
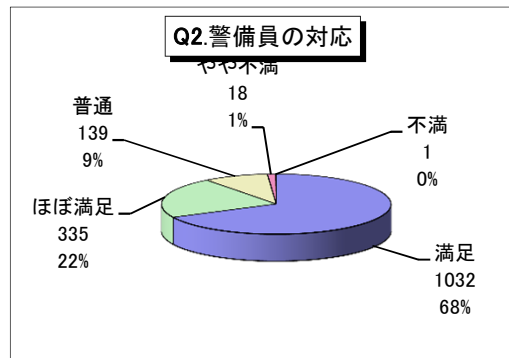
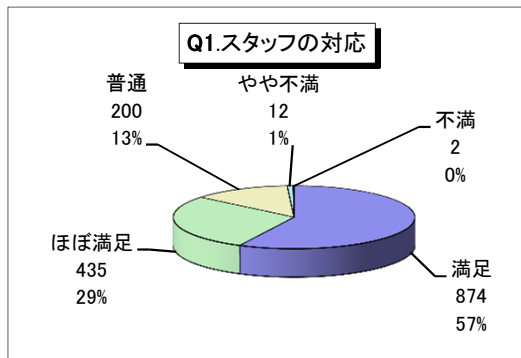
## 平成 27年度 研修員アンケート

回答者数 1525 名

期間:平成27年 4月～平成28年 3月

## 【集計結果】

	満足	ほぼ満足	普通	不満	大いに不満	未回答者数
Q1	874	435	200	12	2	2
Q2	1032	335	139	18	1	2
Q3	816	460	213	34	2	0
Q4	935	378	159	43	11	0
Q5	714	489	254	56	10	2



# 平成 24年度 職員アンケート

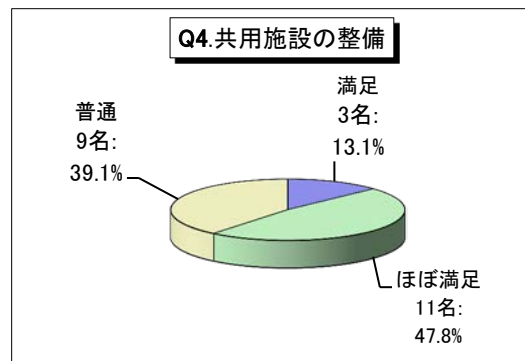
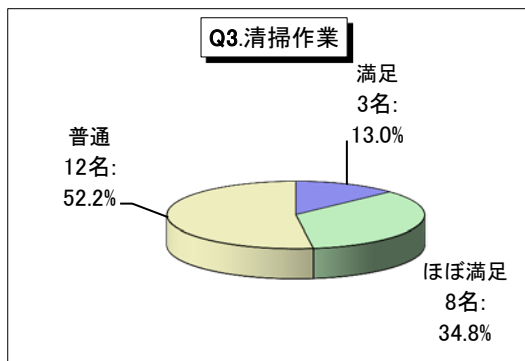
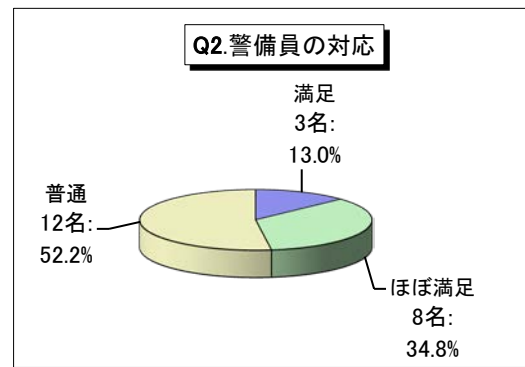
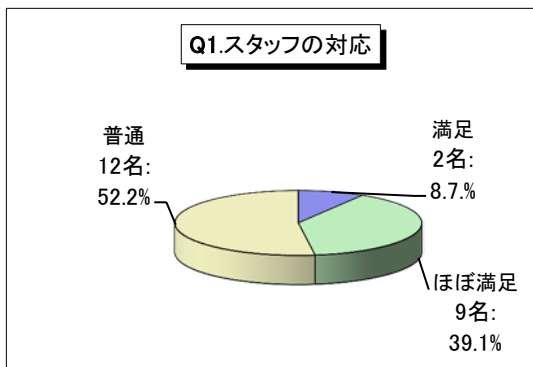
回答者数 : 23名

期間:平成24年 4月～平成25年 3月

## 【集計結果】

	満足	ほぼ満足	普通	不満	大いに不満
Q1	2	9	12	0	0

	満足	ほぼ満足	普通	やや不満	不満
Q2	3	8	12	0	0
Q3	3	8	12	0	0
Q4	3	11	9	0	0



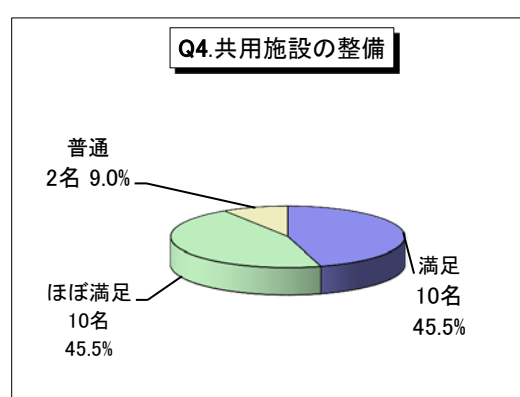
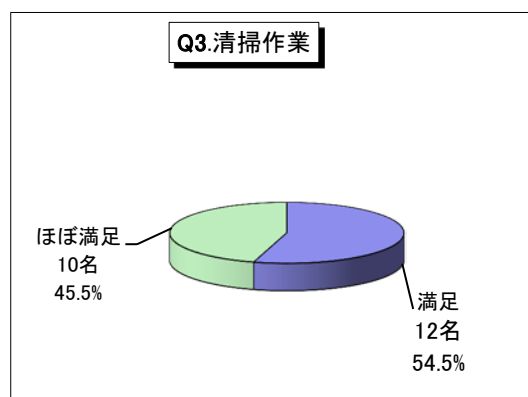
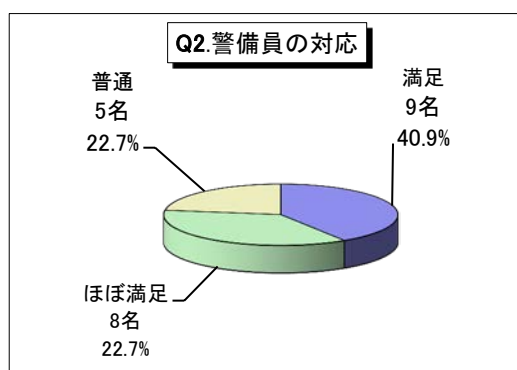
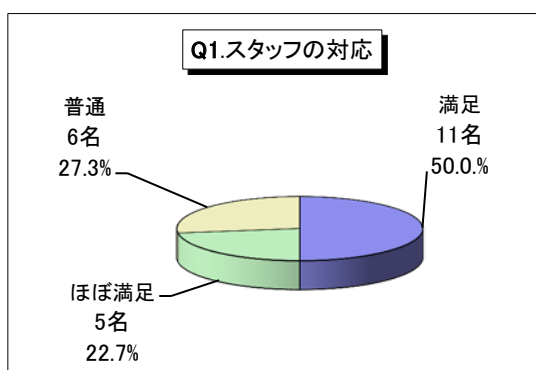
# 平成 25年度 職員アンケート

回答者数 : 22名

期間:平成25年 4月～平成26年 3月

## 【集計結果】

	満足	ほぼ満足	普通	やや不満	不満
Q1	11	5	6	0	0
Q2	9	8	5	0	0
Q3	12	10	0	0	0
Q4	10	10	2	0	0

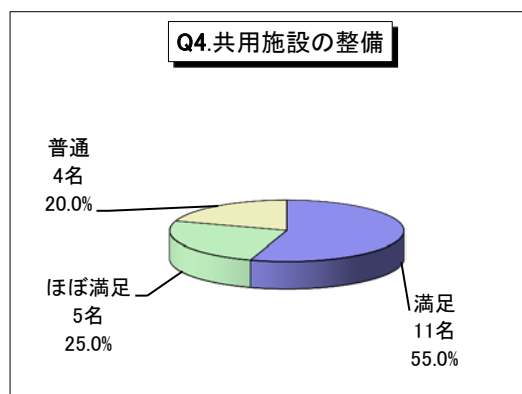
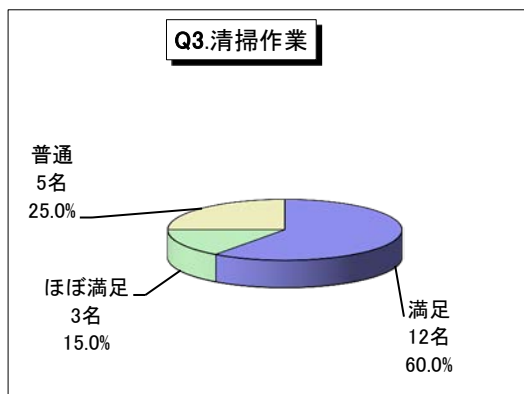
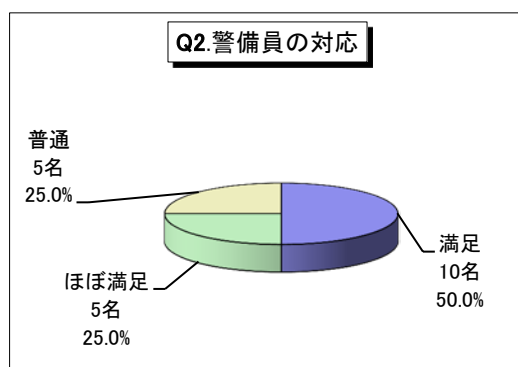
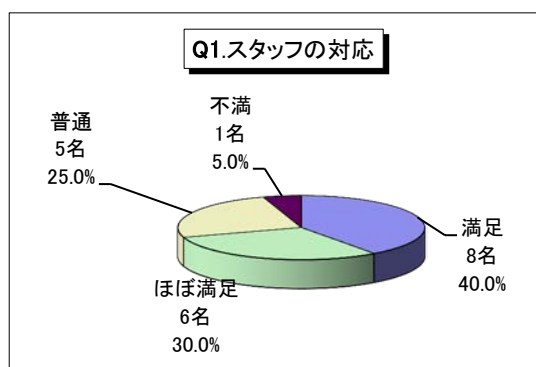


## 平成 26年度 職員アンケート

回答者数	20 名
期間	平成26年 4月～平成27年 3月

## 【集計結果】

	満足	ほぼ満足	普通	やや不満	不満
Q1	8	6	5	0	1
Q2	10	5	5	0	0
Q3	12	3	5	0	0
Q4	11	5	4	0	0

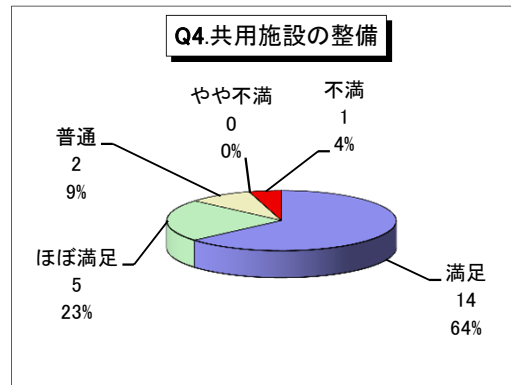
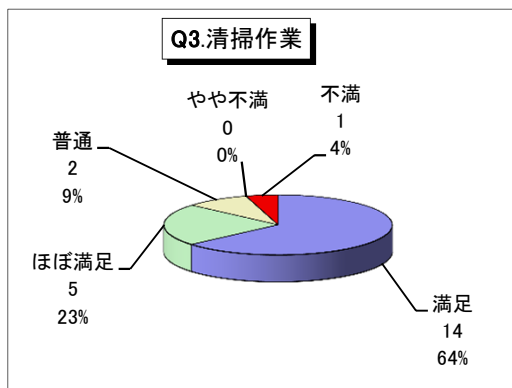
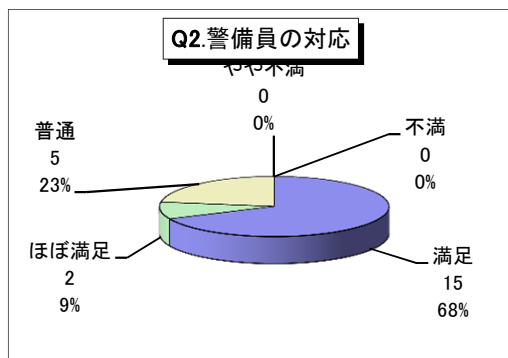
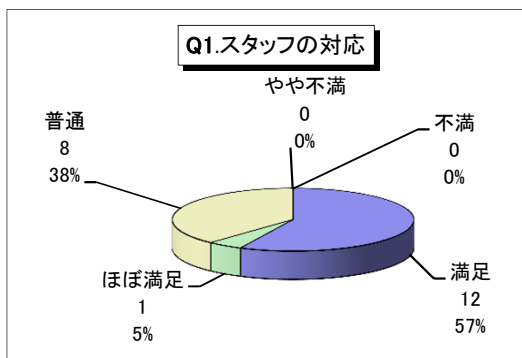


# 平成 27年度 職員アンケート

回答者数	22 名
期間	平成27年 4月～平成28年 3月

## 【集計結果】

	満足	ほぼ満足	普通	不満	大いに不満	未回答者数
Q1	12	1	8	0	0	1
Q2	15	2	5	0	0	0
Q3	14	5	2	0	1	0
Q4	14	5	2	0	1	0



(単位:千円)

項目	従来の実施に要した経費 (平成19年度)	市場化テストにおいて 要した経費(単年度)	削減額	削減率
警備業務	39,880	31,979	7,901	19.8%
清掃業務	53,400	40,772	12,628	23.6%
空調室内洗浄業務	2,157	1,456	701	32.5%
照明器具清掃業務	537	388	149	27.7%
体育館床剥離洗浄業務	225	162	63	28.0%
飲料水貯水清掃業務	103	80	23	22.3%
設備管理業務	34,000	31,069	2,931	8.6%
植栽管理業務	2,480	2,673	▲ 193	-7.8%
昇降機保守業務	3,745	5,560	▲ 1,815	-48.5%
自動扉保守業務	572	388	184	32.2%
総合管理業務 (人件費)	17,211	17,473	▲ 262	-1.5%
合計	154,310	132,000	22,310	14.5%